

# かすみ草日記

## 誕生、 「地域交流センターかすみ草」



平成 27 年 4 月 1 日、清明会に新しい部署として「地域交流センター かすみ草」が誕生しました。今までの「地域・渉外・広報担当」から組織改編しスタート。昨今の社会福祉法人を取り巻く地域交流・貢献の必要性に応じて、いち早く取り組むこととしました。

地域交流や貢献の内容は狭義に捉えず、「出来る事はなんでもやろう」がモットーになっています。高齢者福祉施設を持つ特性を生かし「福祉・介護の知識活用」「施設設備・物品の貸出」「車両の活用」などを売りにして、様々な活動機会を作りたいと思います。

現在、本格的に行なっている活動は、地域住民の方のアンケート内容から、最もニーズの高かった「地域住民の方の送迎援助」です。

施設のある八千代市島田台付近は、公共交通は必ずしも便利とは言えない現状です。また施設では定期的に施設車両を用いて、「買い物会」をショッピングエリアに入居者と行っていました。

この状況を、近隣である八千代市大学町のデ

マンド交通委員会様と打ち合わせを重ね、施設入居者と近隣住民による「合同買い物会」が実現しました。

現在は、第二火曜日の午後月に月一回定期的に実施し 20 名程の住民の方々に参加していただいています。これからも、様々な地域交流・貢献ができるよう、努めていきたいと思ひます。



地域交流センター かすみ草へのご連絡は、



TEL:  
0120-805-057

E-mail:  
kasumisou@seimeikai-hanamizuki.com



# 花ことば

元気を応援します 社会福祉法人 清明会

発行：特別養護老人ホームはなみずき

ショートステイはなみずき

デイサービスセンターはなみずき

在宅介護支援センターはなみずき

ヘルパーステーションはなみずき

ケアハウス りんどう

ケアハウス ガーデンカルミア

八千代市高津・緑が丘地域包括支援センター

広報担当：菅谷 電話 047-480-5050

〒276-0004 千葉県八千代市島田台 998-4

構成デザイン・印刷：株式会社グッド

ホームページ：http://seimeikai-hanamizuki.com/ Eメール：hana-seimeikai@luck.ocn.ne.jp

## 寺田理事長日記

### 「新たなる出発に」



社会福祉法人清明会理事長 寺田憲児

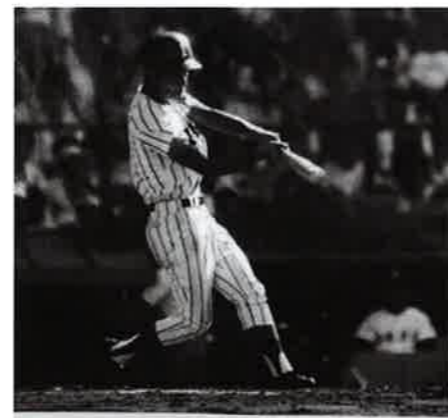
日頃よりご利用者様やご家族、地域の皆様方には温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、平成 27 年 4 月 1 日をもちまして、寺田みき前理事長の後を引き継ぎ、当法人理事長に就任いたしました寺田憲児と申します。前任者同様、格別のご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、写真は 32 年前第 65 回全国高校野球選手権大会(甲子園)に出場した時のものです。この大会は、元巨人軍水野投手率いる池田高校が甲子園 3 連覇がかかった大会でした。当時私は 2 年生。レフトを守り 7 番バッターでした。元巨人軍桑田・清原が PL 学園 1 年生で、準決勝で池田高校を 7-0 の完封で破り、3 連覇の夢を砕いたそんな大会だったと覚えています。

甲子園の思い出はというと、「とにかく暑かった・・・」そしてファールグラウンドが、「やたら広がった・・・」当時は水が飲めない時代、先輩・後輩の上下関係が厳しくよく 3 年間頑張ったなというつらい思い出の方が多かったような気がします。その後、大学野球を経て社会人になり、理事長職に就任した今でもこの貴重な 3 年が私の人生においてすべてのベースになっていると思います。

私も清明会にまゐりまして 4 年になります。近年福祉業界が大きな変革期を迎えているこの時代に理事長職に就任し、その責務の大きさを痛感しております。これからの法人は慎重かつ大胆な取り組みを行い変わる事を恐れず、法人の安定的な運営の為にまず生き残ること、そして人(職員)



第 65 回全国高校野球選手権大会 甲子園 3 日

を育て夢のある企業、法人になる事、地域と共に未来を見据え新しい事にチャレンジする事、その 3 つの約束を果たしていくことを使命として精進してゆき、社会福祉法人だから、清明会だからこそできることを念頭に置き頑張っています。

## 近藤施設長日記

### 「八千代拠点。地域と共に」



はなみずき施設長 近藤健司

日頃よりご利用者やご家族、地域の皆様方には温かいご支援とご協力を頂き心より御礼と感謝を申し上げます。

この度 4 月 1 日をもちまして、八千代拠点統括責任者及び、特別養護老人ホーム・デイサービス・ヘルパーステーションの施設長を拝命いたしました。

介護保険法改正やマンパワー不足など課題は山積しておりますが、前任者の明るさを継承し、八千代拠点での生活が利用者にとって安心安全であることはもとより、一致団結して邁進できるチーム作りを目指すべく職責を果たしていく覚悟でございますので、今後とも格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、下の写真は 30 年以上前の埼玉県内の工業高校の電気科に通っていた時のものです。当時は陸上部に所属し毎日 20 キロほど走っていました。学業は電気実習は好きでしたが成績は・・・。畑違いの私がなぜ福祉の業界に進んだのかと申しますと、兄が難病を患っており介護を必要としていました。進行性の病気のため余命も短く就職すれば時間が取れなくなることから進学を決め、千葉の福祉専門学校に進みそのまま千葉県内の障害者施設に介護職員として就職。兄を見てきたこともあり食事・排泄介助への抵抗もなく利用者の方と楽しく過ごしました。

10 年が過ぎ、スキルアップのために病院の MSW、老健相談員を経てはなみずきの開設時から相談員としてお世話になりました。措置施設として 1 年が過ぎ介護保険が導入されました。3 年ほど地域包括支援センターに異動し、21 年から副施設長として戻ってまいりました。

この仕事を始めたきっかけは何だったのか、ご利用者・ご家族はどのような生活をお望みなのかを念頭に、また、120 人を超える職員とその家族の生活のためにも健全な運営ができるよう精進いたしますので、ご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。



8月1日(土) 18:00~19:40

## 夏祭り

かき氷(無料)、盆踊り、屋台、縁日、抽選会(真夏の福袋が当たります~)



## 編集後記

今回は、日記をテーマに入所されている方や通っている方に書いて頂きました。とても楽しい日記になっていると思います。

今号の表紙の花は「かすみ草」。「かすみ草」と聞いて、皆さんはどんなことを思い浮かべられますか？

多くの人は、「花束の脇役」とか、「あまり目立たない存在」とか、少し地味な印象を持っているのではないのでしょうか。

しかし、かすみ草は花束には欠かせない存在です。

主役の鮮やかなお花を引き立ててくれますし、数種類入っている花束もきれいにまとめてくれます。

このかすみ草があるのとないのとでは、花束の印象も大きく変わります。

当法人の「地域交流センターかすみ草」は、住民の皆様方お一人一人が主役の花と思ひ、その花をもっと輝かせるように、ご協力させて頂きたいと思ひ活動してまいります。

又、皆様お一人一人がかすみ草の花として集まることで

鮮やかな花束となり、大きな力になると思ひます。

一つ一つは小さい花ですが、そのような花になれるよう、今後も、より一層精進してまいります。

広報誌は地域交流センター担当職員が中心にて発行させて頂いています。

読みやすく、親しみがもてる広報誌を目指しています。

# 既存特養日記

初めまして!今回ご紹介するのは  
青森出身バリバリの津軽弁越後様(92歳)です!!

越後 まさ江

本人からは、「そんな人に話せるようないい話はない!!」と恥ずかしがっておられたのですが、いつも肌身離さず持っているご自身の写真を見せて頂きながら、話してくれました。

(以下ご本人様よりのお話↓)

私は大正11年7月1日に青森市で一人っ子の箱入り娘として生まれ育ったみたいです。幼少期は、青森県女子師範学校付属幼稚園にかよっていましたが、第二次世界大戦で母校は焼き崩れた為、弘前市へ移設。



連れて、弘前市教育学部付属幼稚園、そして女子師範学校へと通学。生徒は弁護士・県庁・医者の子供が殆どで、みんな金持ちばかりでした。

そして60歳になり、千葉へと移り住み、初めてお田舎暮らしでゴキブリというのを見て驚きました!

また、社交ダンスを習い、素敵な折り紙の先生に出逢い、アクセサリを作り、ヘアアレンジをして、いくつになっても女子力をなくさないように、毎日欠かさずお化粧もしていますよ(笑)☆



# ユニット日記

斉藤 勇

私は昭和9年1月2日、千葉郡犢橋(こてはし)村に6人兄弟の長男として生まれました。犢橋村とは、現在の千葉市花見川区にあたります。

戦争中は中学生で、もう少しで徴兵というところで終戦を迎え、命拾いをしました。

社会に出てからは自分でトラックを購入し、飼料を運送する仕事をしていました。当時戦後の高度成長期もあり、とにかく忙しく、毎年新車を購入するほど稼いでいました。趣味は、これといってなく、仕事一筋で生きてきました!

左の写真は若い?30代半ばの頃、妻と当時5歳の娘と撮りました。



場所はよく覚えていないのですがどこかの水族館だと思います。

現在、はなみずきユニットでの生活は食べることとTVの野球観戦が心の支えになっています。高校野球もメジャーリーグも好きですが何と言ってもジャイアンツ。40代の頃に後楽園球場で野球観戦したことがきっかけで熱狂的な巨人ファンになりました。今は特に坂本選手と亀井選手を応援しています。昨年は巨人の連敗により体調が悪化したことも……(職員より、事実です☆)

最後に、職員一同よりお願いがあります。「斉藤さん、写真通りのいい笑顔でお体に気をつけて長生きしてくださいね!あと、最近あまり乗り気ではないようですが歩行訓練がんばってくださいね!」



# りんどう日記

生立ち 山本 宏



静岡県周智郡天方村鍛冶島 842番地(小字門田)と云う軒数19軒の山里で生まれた。

私家は、他所に田畑を所有し年貢として米俵を受領。何不自由のない生活でした。

私は三男。兄二人と弟・妹達の七人兄弟のところに、部落内より二人の男衆が同居し大家族の生活でした。村は二つの川に挟まれた山間部。小学校も分校で全員が各部落より一時間位で通って居りました。その後、旧制中等中学掛川中に通学。清水区の東海大学に合格、事情あって東京の法政大学に編入学をし、東京に出てきました。法政大学時代は、友人・濱田君の会社「東京ダイヤモンド工具製作所」の社員寮が近くにあり、濱田君と二人で寮の二階の一室の四畳半を借りて自炊生活。卒業まで世話をかけました。

昭和29年卒業。その年は不景気で就職ならず、静岡の実家の母に電話で相談したところ親類の叔母さんが東京の新橋の会社に勤めて居ることを知り、さっそく、田村町の交差点の木造二階建のビルにある東亜プラスチック工業(株)を訪ね面接。即、採用が決定。翌日から勤務。通い始めて徐々に会社の内容がわかり始め、経営が順調でないこともわかりましたが、世の中は、不況で他社に転職も出来ず、しばらく様子を見ることにした。その間、先輩から凶面の見方・書き方、プラスチックの種類等丁寧に教えて頂きました。でも突然、会社は手形の不渡りを発生して倒産。生活に困窮し実家の兄より100万円を借用して独立。努力した関係で月商500万円になって居りました。この間に知り合った女性

と結婚し、長男を授かりましたが、仕事では手形で泣かされ、町金融での割引や暴力団の介入などで対応に懸命でしたが、結局倒産の状態になり商売を止め、失業。



その中で千葉の公団住宅に移り住み、そこで知人の紹介で或る人物と交際して居ると突然に起業の話があり、私に参加しないかとの誘いが有りました。失業中ですからOKをしました。事業所は埼玉県川口市。初めは米本より通って居りましたが、通勤が困難と妻の了解を得て川口でアパートを借りて単身赴任。主取引先の会社が館林市に工場を作ったことから社長も工場の館林市進出を決断し、資金も増資。勤務中の部下2名を連れ新工場を稼働。取引先の仕事も増加して順調に動き出しました。社員だけでは間に合わず近所の主婦を募集。

この間、6~7年は得意先の下請けとして事業も安定し、私も工場長として館林に単身赴任で頑張りました。当然月収も50万円を貰い生活も安定して居りました。社長も私も気が付いたら63歳になって居り退職の希望を申し出たところ、受注額も減少していたこともあり、



社長は会社業を中止することを決断。名残惜しむかのように最後の宴会を盛大に行いました。川口市から始まり13年目でした。

# カルミア日記

5月30日 土曜日 晴れ

石橋 玲子

今日は10時にラジオ体操をして、それから友人とオセロをしました。

ベトナムで買ったマンゴー(まだ熟していない固い物)を切れない包丁で試行錯誤しながら切り分けて、皆で食べました。ゴリゴリして固かったけど、甘くて美味しかったです。

私は、九州の筑後市で生まれました。4歳下の弟がいます。69歳で神奈川へ引越し、70歳で千葉に来ました。平成19年73歳でカルミアに入居しました。



入居したての頃は毎日「九州に帰りたい。」「寂しい。」と泣いて暮らしていましたが、色々な方に慰められ、励まされてどうにか落ちつき、今では食べたい物を食べたいだけ食べて体重15kg増になってしまい、主治医に控える様言われ、体重計に乗るたび一喜一憂しています。目標は48kgですが、美味しい物は大好きです。おわり。

# デイ日記

## 青春時代を思い出して

浅見 貞保

私は、昭和14年生まれ。6歳で終戦を迎え、戦後、最初の小学校に入学。中学、高校と順調に進学し、昭和33年に高校卒業しました。(昭和33年12月20日東京タワー完成日)

社会人として橋梁メーカーに入社し、メーカーとして必要とする鉄の強度・成分を調べる試験室に配属され、約12年間勤めました。

30歳になり、現場を管理することとなり、写真にあるようなヘルメット・安全ベルトを着用して現場に行き状況調査を行い、上司に報告する事もあれば、自分が現場管理人として現場管理を任された事もありました。現場作業は大変で、



歩道幅15センチの所を歩くこともあり、一歩間違えば命取りになる危険な作業ばかりであります。

しかし、危険な作業を乗り越えて工事が完成した時の感激は言葉に表せないものがあります。

現在の私には考えられないことかもしれませんが、私には楽しかった思い出となっています。

MEMORIES



# ヘルパー日記

## 昭和の家族の風景 ----- 衣食は足らずも心は豊かに

秋葉 和子

飽食の時代とか、グルメ料理とか言われる昨今。半世紀余り前の農村の朝はどこも早い。東の空が白むと鶏の声と共に起こされる。父は田畑を見回り、母は台所に。姉は手伝い。部屋の掃除をする人、庭を掃く人、鶏の世話をする人、それぞれが暗黙の内に手伝う。朝食になると、祖母は神棚、お仏壇へお茶とご飯を供え拝む。私達も手をあわせる。祖父母は必ず梅干しでお茶を飲む。朝餉の香りで全員台所に集まる。我が家は九人家族。テーブルを囲む食事ではなく各自がお膳に向かう。大人は会席膳、何故か姉と私は上座で足のついた朱塗りのお膳である。私はとても気に入っていた。皆の献立は左側にご飯、右側に具沢山の味噌汁、中の小皿に香の物、右上に煮物、左上は和え物か酢の物、しかし私の分は味噌汁がない。幼少時身体が弱く、好き嫌いをし、度々熱を出して頭痛に悩む。あっさりした物が好きで、すまし汁となる。そのため母は、私に気を使ってくれるがバランスよい食事にならない。折しも戦時に



よる食糧難の時代がやってきて、配給制度、代用食。

都市部では米を筆筒の中に、お芋は押し入れに仕舞い込んでいた。着る物が筆筒から消え、食物と物々交換されていたのである。極限状況の中ではお腹を満たすのは困難となり、栄養のことなど二の次の時代でした。

野草、野苺、つくし、よもぎ、わらびと食べられるものは、せっせと摘んだ。そして疎開児童にあげたこともある。あの何もかも不足していた時代はツギハギの衣類でもお互いが協力し、助け合って生きた。心は豊かだった。



# 社会福祉法人清明会 平成 26 年度決算報告

(自) 平成 26 年 4 月 1 日～(至) 平成 27 年 3 月 31 日 (単位: 円)

## 事業活動収支計算書

平成 27 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

区 分	本年度決算額
事業活動収入計	1,322,909,326
事業活動支出計	1,276,363,095
事業活動収支差額	46,546,231
事業活動外収入計	21,192,251
事業活動外支出計	21,192,197
事業活動外収支差額	54
経常収支差額	46,546,285
特別収入計	0
特別支出計	0
特別収支差額	0
当期活動収支差額	46,546,285
前期繰越活動収支差額	957,763,190
当期末繰越活動収支差額	1,004,309,475
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動収支差額	1,004,309,475

## 資金収支計算書

平成 27 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

勘定科目	本年度決算額
経常収入計	1,254,094,356
経常支出計	1,169,254,172
経常活動資金収支差額	84,840,184
施設設備等収入計	0
施設設備等支出計	15,300,944
施設設備等資金収支差額	△15,300,944
財務収入計	18,975,000
財務支出計	47,995,700
財務活動収支差額	△29,020,700
当期資金収支差額合計	40,518,540
前期末支払資金残高	541,572,656
当期末支払資金残高	582,091,196

## 貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
<b>流動資産</b>	624,041,542	<b>流動負債</b>	41,950,346
現金預金	464,398,003	未払金	29,150,546
未収金	142,160,912	預り金	2,049,600
貯蔵品	1,841,272	前受金	10,750,200
立替金	1,135,642	他会計区分借入金	0
前払金	13,195,742		
他会計貸付金	0		
仮払金	1,309,971		
<b>固定資産</b>	3,288,558,124	<b>固定負債</b>	395,824,055
固定資産(基本財産)	2,893,584,595	長期設備資金借入金	297,710,000
建物	2,378,644,721	長期預り金	40,000,000
土地	514,939,874	退職給与引当金	44,371,055
		他会計区分長期借入金	13,743,000
		その他の固定負債	0
その他の固定資産	394,973,529	<b>負債の合計</b>	437,774,401
建物	0		
構築物	53,384,634	<b>純資産の部</b>	
機械及び装置	41,865,955	基本金	605,123,647
車両運搬具	7,200,704	国庫補助金等特別積立金	1,700,992,143
器具及び備品	25,980,864	その他の積立金	164,400,000
建設仮勘定	0	次期繰越活動収支差額	1,004,309,475
権利	3,753,307	(内当期活動収支差額)	46,546,285
他会計区分長期貸付金	13,743,000	純資産の部合計	3,474,825,265
積立預金	164,400,000	負債及び純資産の部合計	3,912,599,666
その他の固定資産	84,645,065		
資産の部合計	3,912,599,666		

## 福利厚生日記

### 清明会「フットサルで汗をかこう!!」

代表 / 高橋 祐介

ただいま当施設ではフットサル部?フットサル同好会?が熱いです!!

毎月1~2回八千代市のフットサル場をお借りして、汗をかいています!

参加者は、施設職員の他にも関係施設で興味ある方も参加され、和気あいあいの雰囲気に加え、時には真剣に、時には走るのをサボり?日ごろの



ストレスを発散しています。

団体ゲームなので呼吸合わせのコミュニケーションの場として盛り上がっています。

興味のある方は代表/高橋までご連絡下さい!

身体も締り痩せるかもしれませんよ!

お待ちしております。☆彡

